

▼東北

全体理事会と懇親会の開催

理事長 伊藤 征雄(TBC)

コロナ禍で当クラブの総会は、一昨年、昨年と中止し今年こそと思いい例年春の開催を秋まで延期したので結局、三年続けて中止せざるを得ませんでした。それでも全体理事会と懇親会を10月20日ホテルグランテラス仙台国分町で開催しました。開催案内には「時節柄出欠は各自ご判断下さい」と添書きしましたが、コロナ慣れしたものの青森、岩手を含め殆どの理事が出席しました。



全体理事会の様子

当クラブは現在会員が152名。昨年の同時期は164名。一年で12名の減少です。理由は半数以上の方が亡くなられたためです。会員の高齢化が進んでいる一方、新入会員は僅か一人です。会議は収支報告書や予算案については既に会員には書面で審議をお願いし承認を得ており、活動を再開した各同好会や地域の報告などがあり和やかに終えました。

その後、懇親会に移りました。高齢者にとって最も大切なのは「集う」「語る」だそうです。我々にとつてこうした機会は減る一方です。会場のテーブルは一卓



再会に和やかな懇親会

4名。コロナ対策で一人づつアクリル板で仕切られている。隣の人との会話にも、酌をするにも邪魔。こんな仕切りが早く取れて欲しいものです。それでも久しぶりの再会だけに話も弾み楽しい会となりました。

「来年こそ会員が一堂に会することが出来ますように」。

ゴルフ同好会

「天を恨む」

伊藤 征雄(TBC)

10月7日、秋の懇親ゴルフ会を開催しました。所は昨年と同じ松島チサンカントリークラブ。参加は15名。

月初めはお天気が安定すると、2カ月前にこの日を設定しました。ところが週間天気予報を見て「ドヒヤァ」。何んと曇りマークに傘マーク。しかも気温はこの秋一番の寒さという。

毎日天気予報を見ては変わる事を願いました。しかし願いは叶わずその日が来ました。

朝、雲は厚いが雨は無し。雨は

昼過ぎからの予報。何んとか少しでも遅れて来てほしいと祈る気持ちでスタートしました。前半は雨は無し。昼食をとつての後半。コースに出ると雨。ああ！やはり駄目か。傘の出番。ただ不幸中の幸いは風が無い事。とにかく何とか全員無事にホールアウト出来た。「ほっ！」と。



秋の懇親ゴルフ会

風呂で身体を温めた後、しばし歓談した後、帰路に着きました。